

にいかっぷ

新冠



アクセス

- 札幌から 126km 道央自動車道・日高自動車道を利用で約2時間
都市間高速バス～道南バス（札幌～釧路）
ベガス号で約2時間30分
- 苫小牧から 79km 日高自動車道を利用で約1時間30分
JR 北海道日高本線で約1時間15分
- 新千歳空港から 84km 道央自動車道・日高自動車道を利用で約1時間30分
- 主要空港から新千歳空港までの時間
羽田空港から約1時間30分
名古屋（中部）空港から約1時間40分
大阪（関西）空港から約2時間

にいかっぷ観光協会

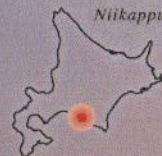
〒059-2402 北海道新冠郡新冠町字中央町1番地の4（レ・コード館内）
TEL (0146) 45-7300 FAX (0146) 45-7307

<http://www.niikappu.gr.jp/>



新冠町

Niikappu



北海道の南、日高地方のほぼ中央に位置する新冠町は、ハイセイコーやナリタブライアン、マヤノトップガンなど、全国の競馬ファンをわかせた名馬の産地としてその名を知られています。馬との関わりは古く、明治5年(1872)開拓使は、馬産・品種改良をはかるべく官営の新冠牧場(後の新冠御料牧場)を開いたのが始まりです。その後、馬の需要拡大と品種改良をはかるべく明治40年(1907)に開設される日高種馬牧場(浦河町)とともに今日の馬産地日高の発展の一翼を担ってまいりました。

『にいかっぷ』とは『ニカブ』、櫛(ニレ)の皮のこと。アイヌの人々が、着物や薬の材料として暮らしに欠かせなかったニレの皮が語源です。原生林と氷河地形(カール)を有する日高山脈、その名峰幌尻岳(2052m)、太平洋を広く望む丘陵、釣り人やカヌーイストに愛される新冠川の流れといった、北海道らしい豊かな自然環境が財産であり、そして“レ・コードと音楽によるまちづくり”が、今や新冠のまちづくりの核となっています。

『レ・コード(RE・CORD)』のREはリターン(RETURN)、リメンバー(REMEMBER)、リフレッシュ(REFRESH)などを意味し、CORDはラテン語で心。『レ・コード』は、心の再生、やさしさ、ゆとり、やすらぎといった広い意味を含んでまちの個性となり、それを象徴するのが、20世紀の音と調べを追体験できる『レ・コード館』。膨大なレコード盤のコレクションやレコードに関わる希少な文化遺産の数々、そしてぬくもりあるレコードの音が訪れる人を包みます。

この冊子では季節をテーマに新冠町を紹介していますが、ここに語り尽くせない魅力も数々あります。それらのひとつひとつが、四季を通じて訪れる人を楽しませてくれることでしょう。



【大草原】



【出産直後】



【親子のふれあい】



【たわむれ】



【競馬】



【セリ】

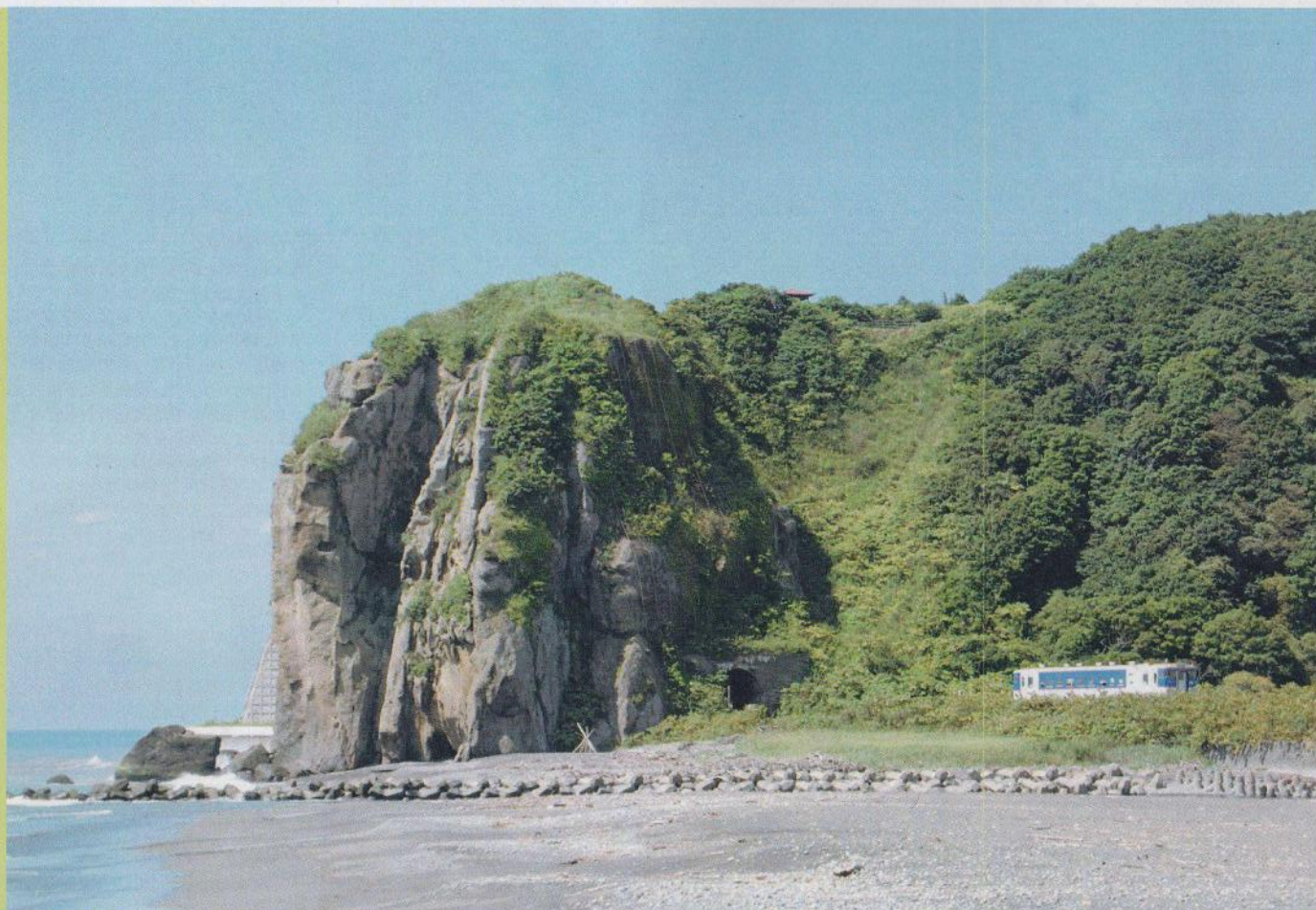


【調教】



【競馬デビュー】





■やわらかな日差しにつつまれる判官館と日高本線



■オオバナノエンレイソウの群生（5月ごろ）



■判官館森林公園に群生するサクラソウ（5〜6月ごろ）

春

Spring

長かった冬が過ぎ、自然の息吹にあふれる心躍る春。陽射しが少しずつ鮮やかさを増し、幌尻岳の残雪もまぶしい3月に入ると、馬産地・日高ではサラブレッドの仔馬誕生のピークを迎えます。町内の牧場では生まれた仔馬が勢いよくかけまわる姿や、母馬と仔馬のほほえましいツーショットも目にすることができ、命の輝きを最も感じられる季節です。判官館に自生する花々も可憐な表情を見せて、待ちかねていたように人々が訪れます。

判官館(はんがんだて) 森林公園

（判官館森林キャンプ場 新冠町字高江 ☎(0146) 47-2193 ◆開設期間/4月下旬〜10月31日）

判官館森林公園のお花畑はエゾエンゴサクやカタクリに始まり、5月にはオオバナノエンレイソウの大群落が見られます。義経伝説で知られる判官館では、ヒトリシズカ、フタリシズカと共に白い袋状の花をつけた、クマガイソウも咲き始めます。



■ミズバショウ

ミズバショウは、雪解けの湿原で春を告げる花として愛され、判官館森林公園のタコツツ湿原では4〜5月が見頃です。葉がバショウ（芭蕉）の葉に似ているのでこの名前になりましたが、白のは花ではなく仏炎包（ぶつえんほう）という葉が変化したもの。本当の花は黄色い中心部についています。ミズバショウが咲き始めるのは北海道のお花のシーズンも本番です。



■クマガイソウ

ランの一種でアツモリソウに似た白い袋状の花を付けるクマガイソウは、乱獲・濫掘により自生していることが稀で、絶滅危惧種に指定されています。袋状の唇弁を熊谷直実が背負った母衣（ほろ）にたとえて名前が付けられたもので、円筒状にひだがある葉が2枚対生しているのも特徴です。花が同じ方に向けて咲くのも興味深く知られており、6月が見頃です。

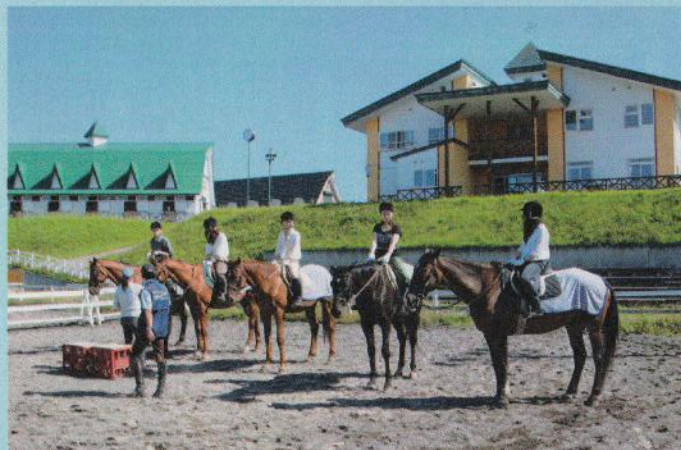


■憩いの広場の桜並木

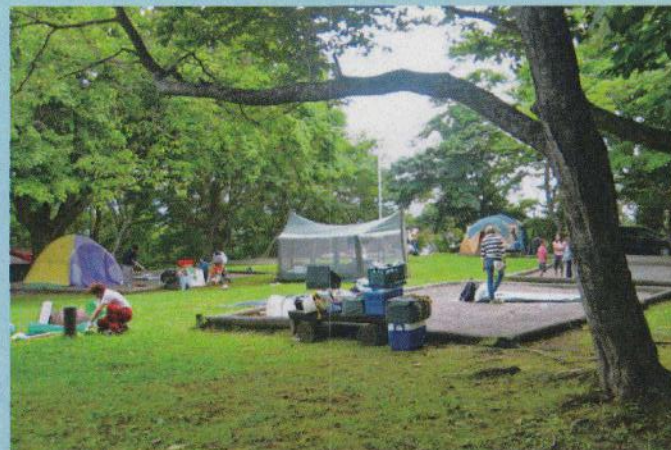
国道235号線沿い、新冠川河川敷にある新冠町憩いの広場は『ひだか桜十景』にも数えられる桜の名所。例年、5月上旬から見頃が始まり、中旬に満開を迎えます。新冠川の静かな流れとともに、ゆったりとご覧いただくことができます。



■初心者から上級者までホーストレッキングを楽しめます。



■にいかっぶホロシリ乗馬クラブ



■遠く波の音も聞こえるキャンプ場

夏

Summer

海・山・川と新冠の夏はあれもこれもと贅沢なほどの楽しみに満ちていて、誰にもアプローチ容易な環境にあるのも特徴です。判官館森林公園は海辺からサラブレッド銀座にいたる広大なエリアで、湿地帯に整備された遊歩道が、希少な動植物を育む豊かな自然が人々を誘ってくれます。深緑の中での乗馬トレッキングやキャンプ、新冠川では渓流釣り、新冠は身体ごと自然に溶けこめる体験型ステージです。

にいかっぶホロシリ乗馬クラブ

(新冠町字郷館町 71-11 ☎(0146) 47-3351 ◆営業時間 / 9:00~17:00 ◆休館日 / 年末年始)

太平洋を望む丘の上にあり、一年中乗馬を楽しめる全天候型の乗馬場を完備したクラブとして全国にその名を知られています。レンタルの用具も用意されており、四季を通じて初心者から上級者まで乗馬の醍醐味を味わうことができます。



■判官館(はんがんで) フラワーヒル

豊かな自然が楽しめる広大な森林公園は、その広さ 66ha もあります。キャンプ場やバンガロー、アスレチックや大きなすべり台などが整備され、公園奥にはタコッペ温泉への入口があります。子供から大人まで楽しめる公園です。



■ツリークライミング

大きな木にロープをかけ、そのロープを伝って木登りをするのが人気のツリークライミング。判官館森林公園のミズナラの木は格好のクライミングスポットです。地元にはツリークライミングチームもあり、家族連れや子供向けのレクチャーにも取り組んでいます。



■渓流釣り

新冠川の渓流は、ヤマメ、ニジマス、イワナなどの釣りが楽しめる清冽な流れで、上流、中流、下流の各エリアそれぞれがスリルあるフィッシングのフィールド。新冠湖にさかのぼれば、アメマスやブラウントラウトに勝負を挑むこともできます。



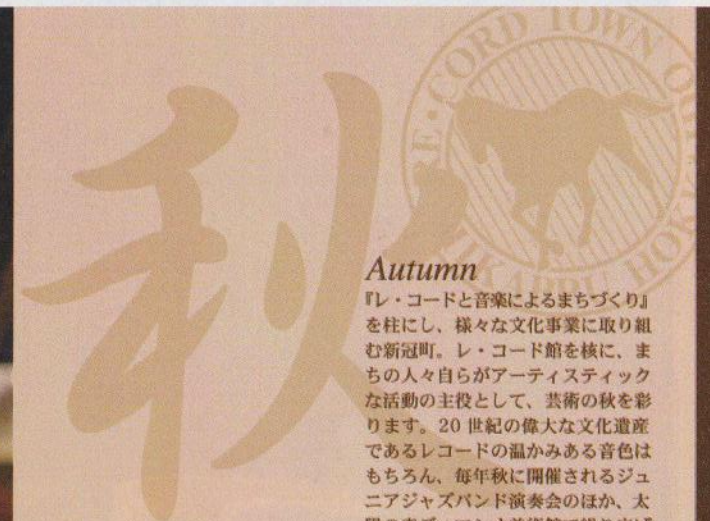
■レ・コード館では歴史的価値のある蓄音機なども展示



■新冠町のシンボル 展望タワー「優駿の塔」



■レ・コード館ミュージアムのエジソン像



Autumn

『レ・コードと音楽によるまちづくり』を柱にし、様々な文化事業に取り組む新冠町。レ・コード館を核に、まちの人々自らがアーティストックな活動の主役として、芸術の秋を彩ります。20世紀の偉大な文化遺産であるレコードの温かみある音色はもちろん、毎年秋に開催されるジュニアジャズバンド演奏会のほか、太陽の森ディマシオ美術館で繰り上げられる大迫力の作品群も、新冠のアートシーンを雄弁に語り、文化のまちを印象づけています。

聴体験文化交流施設「レ・コード館」

〈新冠町字中央町1-4 ☎(0146) 45-7833 ◆開館時間/午前9:00～午後9:00 ◆休館日/月曜日・祝日の翌日・年末年始〉
20世紀の偉大な文化遺産であるレコードの膨大なコレクションと、歴史的価値ある蓄音機、希少なレコード館など、レコード文化とロマンを追体験できるミュージアム。味わいあるデザインのジャケットの数々も必見です。ライブや音楽イベントもほぼ毎月開催されています。



■西泊津ヒルズパーク パークゴルフ場

新冠温泉レ・コードの湯に隣接する全35ホールのパークゴルフ場は、国際パークゴルフ協会認定で、初心者から上級者まで思い切りプレイできるコースセッティングです。クラブの貸し出し(有料)もあり、誰でも気軽にチャレンジすることができます。

新冠町字西泊津 ☎(0146) 47-4466
◆施設期間/4月中旬～11月中旬(施設期間中は無休)
(施設期間は状況により変わります)



■劇団ど・こ〜れ

劇団『ど・こ〜れ新冠』は、レ・コード館開館に合わせて平成9年、町民の創意で文化活動を町内外に発信することを目指して結成されました。劇団員は小・中・高生から高齢者まで多彩な顔ぶれ。衣装、音響・照明、進行などに多くの町民のサポートも得て、毎年雪実公演を行っています。



■新冠ジュニアジャズバンド

新冠町の文化の振興・発展を目的とする事業には、子どもたちと主役で大変ユニークな活動もあります。2004年に結成された『新冠ジュニアジャズバンド』は小学校3年生から中学3年生までのメンバーによる楽団。地元音楽愛好家の指導でめきめき力をつけ、2007年からは、定期演奏会を開催しています。



■新冠温泉「レ・コードの湯」露天風呂



■新冠温泉「レ・コードの湯」外観



■新冠温泉「レ・コードの湯」レストラン「ヴァン・ヴェール」



Winter

北海道の冬の楽しみで欠かせないのは何と言っても温泉。しんと降りかかる雪を受けながら、冷えきった身体を芯まで温めてくれます。旅の途中、そのひとときをゆったりとくつろぎの時間に変えられる魔法のお湯。日高山脈を背景に眼下に広大な太平洋にしずむ夕陽を眺めながら楽しめる露天風呂は、旅の思い出としていつまでも心に刻まれそうです。

新冠温泉「レ・コードの湯」(ホテル ヒルズ) (新冠町字西前津 16-3 ☎(0146) 47-2100)

日高地方は温泉のない地域といわれるなか、町が温泉ボーリングに取り組み 1996 年に市街から少し離れた丘で念願の温泉を掘り当てました。日高山脈を背景に、雄大な太平洋を望み、四季折々の自然に恵まれ、心も体もリフレッシュできる静かな場所です。



■懐石料理

和風懐石、洋風懐石、洋食フルコースと、食事を選んで楽しめるうれしさ。ベテランシェフが可能な限り北海道の季節の食材を取り入れながら、多彩なメニューを用意しています。地元の味として新冠産黒毛和牛のメニューもおすすめ。ランチやディナー、宴会料理など、リーズナブルに新冠自慢の美味を堪能していただけます。



■ホーストレッキング

四季を通じて乗馬が楽しめる『にいかつぶろシロ馬倶楽部』では、冬のホーストレッキングも楽しむことができます。見通しが良く明るく林間コースが開かれており、馬の背のぬくもりを感じながら雪のフィールドを軽やかに進むホーストレッキングは爽快です。眼前に青々とした太平洋、背には白銀の日高連峰が連なるという馬上からの景観も圧倒的で、きっと良い思い出となるでしょう。



■イルミネーション

12月上旬、道の駅サラブレッドロード新冠駐車場内の並木通路に、ライトで形づくられた華やかなトンネルが出現します。点灯式は『音と光のイリュージョン』として、音楽が光の世界にさらに趣をあたえるとともに、いくつものイベントが繰り上げられます。イルミネーションフェスタは12月～1月中旬の1ヵ月以上にわたって続きます。



道の駅 サラブレッドロード新冠

(新冠町字中央町 1-20 ☎(0146) 45-7070)
 ●営業時間/10:00~18:00 (GW・7~9月には9:00~、11~2月末は10:00~17:00)
 ●休館日/4~10月 無休・11月~3月 月曜日(月曜日が祝日のときは翌日)・年末年始

日高の海岸線を走る国道235号線沿い、『レ・コード館』に隣接する道の駅は宮小牧と浦河のほぼ中間地点で、ドライブの疲れをほぐすのにぴったりの場所。物産館では、馬産地らしい馬グッズや馬にちなんだ銘菓が人気。特産であるピーマンを使用したスイーツのほか、地元素材を生かした加工品などのショッピングが楽しめます。

特産品ガイド



■ピーマンようかん



●ピーマンソフトクリーム

●ピーマンソフトクリーム



■各種チーズ(ホロシリ牛乳)



■自然卵のとろ〜りふりん



■板どら焼き



■新冠左駒



■新冠珍菓ばふまんじゅう



■新冠サラブレッドロール



■レ・コードクーヘン



■ホロシリ牛乳



■ハイセイコー最中



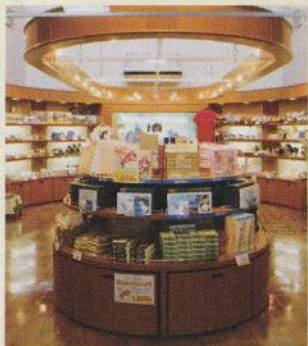
■ピーマンチップス



■石饅「田園詩人」



■トンネル熟成ワイン・純米原酒



■道の駅 物産館



■レストラン



■フラワーショップ

■ふるさとまつり (7月第3土・日曜日)

水川神社祭典に日程を合わせて行われるふるさとまつりは、夏の最大イベントです。特に、新冠判官太鼓、名物の俵かつりレレーは、まつりをいつも大いに盛り上げます。ピアガーデンや「新冠町産黒毛和牛」ステーキ肉の格安販売ブースは、新冠の味あての町民や近隣の人々に賑わいます。たくさんステージイベントも見逃せません。



●新冠囃子



●おみこし本練り



●俵かつりレレー



●新冠判官太鼓

■ふるさと盆踊り (8月中旬)

昭和27年に発売された「子供盆おどり唄」の初版レコードが、レコード館に保存されていることがわかり、町内の青年たちによって盆踊りが開催されるようになりました。会場では、動物のふれあいコーナーや露店など子供から大人まで楽しめます。



■太陽の森 ディマシオ美術館

(新冠町字太陽 204-5 ☎(0146) 45-3312)

フランスの幻想絵画の鬼オジェラル・ディマシオの油彩画、パステル画などの代表作を200点以上展示している「地域と自然との融合」をテーマに「新しいアートの拠点」を目指している美術館です。全面を鏡張りにした高さ9m×幅27mの世界最大の油彩画や彫刻庭園に加え、フランスのガラス工芸家ルネ・フリックの作品を展示する「ガラスの美術館」なども併設され、多彩なアート作品を楽しめます。





新冠鳥瞰図

新冠町では、2011年町制施行50年を迎えたことから、記念事業として『新冠鳥瞰図』を作成し、町民に配布されました。旧新冠鳥瞰図は以前、古くに作られたものが見つかり話題となりましたが、1959年当時、新冠で町制施行のための申請資料作成が開始されたことから、町制施行との関わりがあって作成されたものと推察されました。

新冠鳥瞰図は日高山脈を背景に太平洋に面した町の姿が美しく描かれ、50年前と現在の新冠を目で見て比較することができます。



①節婦漁港

新冠町唯一の漁港。タコ、鮭、昆布、ソブなどが主な海産物です。近くに昆布の干場もあり、夏は昆布干し作業が見られます。港内は家族連れにもおすすめの釣りスポットで、アブラコソイ、コマイなどが釣れます。



②日高山脈 幌尻岳

日本百名山に選ばれた日高山脈最高峰。手つかずで残された原生林は、我が国に残された数少ない秘境といわれます。高さは2052m。起点から山頂まで2泊3日の山行で、頂上からは十勝平野まで遠望することができます。



③新冠ダム

サラブレッド銀座からさらに山へ向かった奥、新冠川の上流部の発電用ダムで、北海道電力が管理するダムでは最大の規模を誇ります。ダムによってできたのが新冠湖で、アメマス、ニジマスなどの釣りを楽しむことができます。



④新冠泥火山

サラブレッド銀座駐車公園の向かい側にある北海道の天然記念物。泥火山とは火山作用と無関係の油田地帯に見られ、新層の亀裂からガスや地下水が噴出したときの泥土が噴出口を中心に堆積したものです。



⑤優駿記念館・オグリキャップ号馬像

2011年完成の名馬オグリキャップ等身大ホワイトブロンズ像を見ることができます。新冠町で余生を送ったオグリキャップがターフで名を上げた頃の躍動感溢れる姿が印象的。記念館にはレース戦績や数々の写真などが飾られています。(冬季閉館)



⑥サラブレッド銀座

国道235号線から山側に向かう道209号線沿い約8kmの道程に、美しく整備されたサラブレッド牧場が連なります。1丁目から6丁目まであり、1,000頭以上のサラブレッドが明日の名馬を目指しています。



⑦サラブレッド銀座駐車公園

サラブレッド銀座の始まりに位置し、ここから広々とした競走馬の牧場風景を一望することができます。その風景は日高山脈と共に四季折々の美しい姿を見せることから、馬産地・日高地方を代表する撮影スポットになっています。



⑧ハイセイコー号馬像

ハイセイコーが大井競馬場デビューを果たしたのは1972年。郷土の発展に偉大な功績を残したのを長く顕彰しようと、2001年5月、等身大の像を設置。中山・大井競馬場の銅像とともに、競馬ファンのメモリアルスポットになりました。



⑨新冠町郷土資料館 (☎0146-47-2694)

防れた土地の歴史を知るのも森の大きな楽しみのひとつ。郷土資料館は町民施設が集まる一角にあり、ぜひ尋ねてみたいものです。新冠町の長い歴史の中で生きてきた人々の知恵や技術の進歩を正しく理解することができます。



⑩優駿の碑

新冠で生産され輝かしい実績を残した名馬たちを称え、長く記憶にとどめようと、2004年、道の駅「サラブレッドロード新冠」に「優駿の碑」が設置されました。蹄鉄とレコード盤をイメージしたデザインで、新冠ゆかりの名馬が顕彰されています。



⑪レ・コードパーク

新冠町役場跡にあるレコードをイメージした公園です。遊歩道の巨大なレコード管音機オブジェは必見で、1時間おきに時刻を知らせるメロディーが流れます。噴水や花壇も美しく、JR駅から近いので、散歩コースとしてもおすすめです。